

広報 かわぐち

賀年

No. 207
平成3年 1月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 0258(代)89-3111)

山本山から川口町を望む
平成2年12月7日撮影

- おもな内容
- 年頭のごあいさつ 2~4
 - 町議会12月定例会 5
 - 新春を迎えて、各界の皆さん 6~9
 - 児童交換ふるさと写真展 10

- オカリナ・ミニコンサート 11
- みんなのコーナー 12
- 田麦山小でウェルカム集会 13
- お知らせコーナー 14~16

安心を支える あなたの「110番」

一月十日は「110番の日」です

「110番」は、みなさまと警察をつなぐホットラインとして、昭和二三年にスタートした警察通報電話です。

「110番」通報は、派出所・駐在所に届けるよりも全県下への手配が早くなり、事件・事故のスピード解決につながります。小千谷警察署管内では、年間『約500件』の「110番」通報があり、事件・事故の解決に役立っています。

こんな時には、ためらわず

に通報してください。

警察官を激励

年末を控えた十二月十八日夜、青柳町長は、町内の国道十七号など二ヵ所で、歳末警戒にあたる警察官を激励した。

この日、小千谷警察署員二十数人が出動し、町内の防犯、一斉交通取締りを行った。車一台一台止め、飲酒運転の取締りと安全運転を真剣に呼びかける警察官一人ひとりに、



町長は「ご苦労様です」と声をかけ、労をねぎらい激励した。

- 事件・事故
- 殺人・けんか・暴力行為
- 空き巣・忍び込み・ひつたぐり
- 押し売り
- 脳梗・誘拐容疑
- 交通事故・ひき逃げ事件
- 麻薬覚せい剤・シンナーなどの薬物犯罪
- 行動の不審な人が近所をうろついている。
- 見かけない不審な車が止まっている。
- 指名手配に似ている人がいる。
- 近くて「たすけてくれ」等の悲鳴が聞こえた。
- おかしな人につきまとわれた。
- 迷子・迷い人。

保育所の 受け付けします

- ◆ 提出期限及び提出先
一月三十一日(木)
役場福祉課
- ◆ 入所施設
東部保育所・西川口保育所
上川保育所・田麦山保育所

※申請書は、役場窓口及び田麦山支所、各保育所にあります。不明の点は福祉課にお問い合わせください。

新春 囲碁・将棋大会

日 時 1月20日(日)
AM 9:00~PM 5:00
場 所 町総合福祉センター
参加費 一般…1,500円
中学生… 700円

あけましておめでとうございます
平成三年正月の年始を次により町行事として開催します。
催いたします。町民の皆さんから多数ご出席くださいます。

新年祝賀交歓会の御案内

■ 日時 一月二日 午前十時から十一時
■ 場所 町総合福祉センター
■ 主催 川口町

	人口	6,446人	平成2年12月20日現在
	男	3,140人	
	女	3,306人	
	世帯数	1,517戸	

年頭の ごあいさつ



川口町長
青柳

弘

定住構想の 実現

などが

こうした、内外共に激動する社会経済情勢の中ではあり

平成三年の初春を迎え、
謹んで新年のごあいさつを
申し上げます。

ご協力を賜りましたことに、
まず心から厚くお礼を申し上
げます。

米ソの急速な接近から東西ド
イツの統一など、東欧諸国の
民主化が進み、欧州はいま
「対立」から「統合」へと、新た
な時代へ向けて歩みはじめて
おります。

また、イギリスはこれまで
の保守主義を、強力に推進し
た「対決型」から「協調型」へ軌
道修正が予想されるなど、今
世界は民主化に向けて、大きく
様変わりをしようとしており

して、町政の遂行にあたる決意であります。

私はいつも申し上げておりますが、「時代は今、歴史の大きな変革のうねりの中にあります」ということであります。時代が変わるとするとき、その変動をいち早く察知して、そらの意識の改革を行わない限り、新しい時代に対応することはできないと思います。

私は、今日の「行政制度」と財政構造の中で我が川口町が二十一世紀への歩みを確かなものとするためには、「行政の刷新合理化」を図りながら、常に「自主的」「創造的」行政を展開しなければならないと考えております。

今日より
すばらしいあしたを

「野外学習のむら」

県下でも屈指を誇るスポーツ・レクリエーション施設に加えて、全国有数のオートキャンプ場、ナイター完備のファミリーゴルフ場、水上ステージと5万人集会ができるピクニック広場などの素晴らしい施設ができ上がり、更に、現在国の地域個性形成事業を導入して、花と音楽のふれあい交流の森の建設が進められるなど、豊かな自然の中で、人間と自然のふれあいから、やがて人間と人間とのふれあいに……そんなユートピアの野外学習のむら——。

換の社会経済情勢の中で、「今日よりすばらしいあしたを築く」ため、私は、更に「発想の転換」を図り、皆様方の理解と協力をいただきながら、「人間性豊かな調和のとれた活力のある温かい町づくり」に精魂を打ち込む所存でありますので、温かい友情と厳しいご指導を賜りますよう心からお願いを申し上げるものであります。

年頭にあたり、皆様方の限りないご繁栄とご健勝を心からお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。

ますとき、イラクの暴挙が、世界に大きな不安と不快をもたらすなど、多難な年であつたと思います。

一方、国内では、平成天皇陛下の即位の礼や、日本人初の宇宙飛行士の誕生など、明るいニュースもありましたが、梅雨、秋雨前線や台風など、気象による自然災害も多く、各地に大きな被害をもたらしました年でもありました。

また、政治的には、参議院の与野党逆転の国会情勢や、消費税、土地税制の取扱いや、政治改革は方向が見いだせず、暗中模索の状態が続くなど、平成二年は国際的にも、国内的にも、極めて多事多難な年であったと思います。

定住構想の 条件整備 地域活性化対策 などが 大きく前進

全国的にも極めて数少ない、新規の国庫補助事業が完了、または順調な形で推移いたしております。

「継続事業」につきましても上川・木沢の二地区における「農村基盤総合整備事業」「農業生産基盤整備事業」「かんがい排水事業」「農道並びに用排水路の改良事業」「集会所新築事業」「町道の改良並びに舗装事業」「凍雪害防止事業」「林道舗装事業」「災害復旧事業」「消防施設整備事業」「観光施設拡充事業」「学校教育施設改善事

水道事業」につきましては、事業費が今年度の「三倍」程度に増額される見込みであります。

また、東部地区の消雪用水を確保するため、「国の直轄事業」で「消流雪用水導入事業」が実施される見込みとなつておりますうえに、新規の補助事業として、「林道上川線の開設」、「西川口保育所の建設」が採択される見通しとなつております。

即ち、「定住構想の条件整備」と地域の「活性化対策」として、施設の拡充強化を進めております「キャンバス川口」(滞在型家族旅行村)の中核となる「野外学習のむら」が見事に完成し、新潟県知事、新潟運輸局長をお迎えして、開村式を行つたのをはじめ、林野庁主管に係る「特用林産業地化形成総合条件整備事業」や国土庁主管の「地域個性形成事業」、建設省の「公共下水道事業」「流雪溝設置事業」、厚生省の「簡易水道拡張事業」等、

業」「ガス・水道管移設改良事業」など、極めて多くの事業を計画のとおり実施することができました。

また、国・県の公共事業であります「国道改良事業」「県道改良事業」「河川改修事業」「砂防事業」「治山事業」「防雪事業」などにつきましても、計画のとおり、着実な進展をみることができました。

更に、新年度からの大型プロジェクトとして、田麦山地区の「農村集落排水事業」、「中山間地域農村活性化総合整備事業」の着工が決定さ

歴史の大好きな 変革期

時代は今 歴史の大きな

～潤おいと安らぎ 活力と魅力のある新しい町づくりへの拠点に～
川口中山高原
キャンパス川口 (滞在型家族旅行村)



新春の ごあいさつ



川口町議会議長
鈴木 隆司

町民の皆様、明けまして
おめでとうございます。
平成三年の初春に当り、皆
様のご健勝とご多幸を心より
お祈り申し上げます。

内外とも変動の年

札が行われた日本の歴史ある年であるとともに、東西ドイツの統一と、世界が民主主義に変りつつある時、王政の国イラクでは、領土をめぐりクエートに侵攻し、湾岸危機を引き起し多くの駐在日本人がイラクで人質とされ、昨年暮に全員解放の目どがなされました。政府の外交政策が取り沙汰されるなかで、農業の先行きに極めて不安を投げかけ

ているのが、スイスのジュネーブに本部のあるガットのウルグアイ・ラウンドであります十二月ベルギーのブリュッセルで開催され各國の閣僚會議は、平成三年に結論を持ち越されました。内外とも多事、多難な変動のある年でありました。

統一地方選舉

本年四月は統一地方選挙の年であります。再出馬される議員、引退される議員、新たに立候補を予定されている方町の発展のため、地域振興のために選挙運動の準備をされていると思いますが、昨年二月一日に改正されました公職選挙法が、町村長並びに町村議会議員にとつて、地域社会における、生活の実態にそぐわない面もある法律改正が行なわれまして、政治家の寄附の禁止・時候のあいさつ状

給与条例の一部改正 一般会計補正予算など可決

町議会十一月定例会

町議会十二月定例会は十二月二十日、本会議を開き、人事院勧告に基づく町職員の給与改定による条例の一部改正。これに伴う一般会計、特別会計補正予算などの審議を行い、いずれも原案通り可決しました。以下その概要は次のとおりです。

○議案第六十二号
専決処分の承認について
平成二年度川口町一般会計
補正予算(第三号)

十二月九日に執行された、参議院新潟県選出議員補欠選挙に要する経費(追加)の専決について報告し、承認を求めたものです。

○議案第六十三号
川口町議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

人事院勧告に準じて、議員の期末手当を平成二年四月一日にさかのぼって、十五%の

○議案第六十四号
川口町職員の給与に関する
条例の一部改正について
人事院勧告を受けて、国家
公務員の給与が引き上げられ
たことに伴い、国家公務員の
給与に準じて、町職員の給与
を平成二年四月一日にさかの
ばって引き上げたものです。

○議案第六十五号
新潟県町村人事事務組合を
組織する地方公共団体の数の
減少及び規約の変更について
同組合を構成する柿崎町・
吉川町清掃施設組合が解散し
上越環境施設組合に加入する
ことに伴い、規約の変更を行
つたものです。

○議案第六十六号
新潟県町村職員退職手当組
合を組織する地方公共団体の
数の減少及び規約の変更につ
いて

◎議案第六十七号 平成二年度川口町一般会計補正予算(第四号)について
給与改定に要する経費、道路改良、農村基盤総合整備事業などの事業費追加と、基金積立てに要する経費の補正を行つたもので、歳入歳出それぞれ三億七百八十万円を増額し、総額を二十八億六百九十六千円に、それぞれ予算整理したものです。

◎議案第六十八号 平成二年度川口町国民健康保険特別会計補正予算(第二号)について
給与改定に要する経費、医療費増加に伴う診療報酬の追加などに要する経費の補正を行つたもので、歳入歳出それぞれ七百九十万円を増額し、総額を二億八千五十一万一千円に、それぞれ予算整理したものです。

◎議案第六十九号 平成二年度川口町老人保健特別会計補正予算(第二号)について
給与改定に要する経費の補正を行つたもので、歳入歳出それぞれ三十一万八千円を増

されましたが、内外とも多事多難な変動のある年でありました。

申すまでもなく、川口町の行政運営は、定住構想の条件整備を目標に、各分野において着々と進められており、特に下水道事業においては、予想以上の進捗ぶりで、これらの、予算獲得が大きく期待されるところであります。

私ども議会いたしましても将来を展望し、二十一世紀にむけて執行部と議決機関がそれぞれ連携をとりながら「しつかり」と議論をし討論を重ねて目標達成を図る所存でござります。

迎春



議長	木隆司	副議長	森山子之吉	議員	丸山聖淨
議員	綱直太郎	小宮山久治	岡村清	星野重雄	古田島博英
星野幸夫	金子武	佐藤与喜男	星野幸夫	佐藤與喜男	覺張精三郎
渡部庄平	閑弘蔵	渡部庄平	閑弘蔵	佐藤與喜男	覺張精三郎

額し、総額を三億三千二百八十二万四千円にそれぞれ予算整理したものです。

◎議案第七十号 平成二年度川口町簡易水道事業特別会計補正予算（第三号）について

給与改定に要する経費などの補正を行つたもので、歳入歳出それぞれ七十万円を増額し、総額を二億六万五千円にそれぞれ予算整理したものであります。

◎議案第七十一号 平成二年度川口町公共下水道事業特別会計補正予算（第二号）について

給与改定に要する経費の補正、事業の早期促進を図るための債務負担行為（平成三年度まで）の設定などの措置を講じたもので、歳入歳出それぞれ八百六万七千円を減額し、総額を一億四千六百九十万円にそれぞれ予算整理したものであります。

◎議案第七十二号 平成二年度川口町ガス事業会計補正予算（第二号）について

給与改定に要する経費及び経常経費の調整などを行つたて

◎発議案第七号 北方領土の早期返還に関する要望決議

義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する請願書

◎請願第六号 義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する請願書

◎請願第七号 私学助成の拡充・強化を求める陳情書

◎請願第八号 子どもの権利条約批准に関する陳情書

◎發議案第八号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

◎發議案第九号 生徒急減期における私学の発展のために、私学助成の拡本的増強を求める意見書

◎發議案第十号 子どもの権利条約の早期批准を求める意見書

以上、請願三件と發議案四件はそれぞれ採択、決議されました。

ストレス解消

町ゴルフクラブ
会長 佐藤 靖邦さん

の役をする私の肺活容量が小じんまりしているのだと思つてゐる。常に足が地についていないと不安を感じる。今では安心して水に入れるのは、クワハウス位になつた。

川口に来たばかりの頃は、雪の降るのが待遠しかつた。雪が降ると無性に嬉しかつた。週末は勿論、仕事が終つてか

らナイターにまでスキーに興じた頃があった。住みついだ

ところが其の難点が解決したのである。足元の川口にゴルフ場が出来上がつたのである私にとって欣喜雀躍とは将にこの事である。たかがショートホールと云う人もいる。ドライブでぶつ飛ばすだけが能じやない、シビレル様な寄せと、ワンパットを決めるのが醍醐味なのだと私は反論する。長いクラブでも短かいクラブでも、狙い通りの球を飛ばす味と運動量にさほど差はない。思いきり、しかし一打一打に創意工夫を凝らし乍ら球

A black and white portrait photograph of a man with dark hair and glasses, wearing a light-colored jacket over a collared shirt. The photo is set against a plain, light-colored background.

農業青年士（牛ヶ島）
江 島 一 夫さん

出歩くのが好きな性分である。海か、山かと云えば、山である。山と言つても、自分の足で歩くのは苦手で、それは時間的不経済ときめつけてもつばら車で丘陵山岳地帯を駆け廻るのである。車でも乗鞍など、標高三〇〇〇米位まで観光道路が通つてゐる。そして恰も自分の足で登攀したかの様に快感を楽しんでいい。要するに怠惰なのである。

海は嫌いである。水が苦手なのである。今迄の生涯で、何回か水難に陥つた。要するに漏れたのである。二度や三度ではない。三途の川を渡り度そうになつた事もあつた。つま先を海に入れるだけで嫌な予感が全身を走る。魚の浮袋

年こいたスキー仲間も次第にいなくなり、この数年全く足が向かなくなってしまった。永遠の友になりつつあるのはゴルフである。二十数年つき合っていても飽きることが無い。私の年齢でもできる安全なスポーツである。たまにタマとぶつかる程度である。年齢・性別を問わず一緒にプレー出来るし、一人マイペースでするのも亦楽しい。

唯、難点を言えばお金が割高という事と、休日はなかなか予約が取れない事であった。

A black and white portrait of a young man with dark hair and glasses, wearing a light-colored jacket over a collared shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

想収穫量は、十アール当たり五百十四kgで、作況指数は一〇五の「やや良」でした。豊作の年で多くの皆様が喜こんでいることと思います。

しかし最近、私たちの主食である米の輸入自由化が大変話題になつており、心からこのんでもいられません。

私は、米の輸入自由化については、今のところ反対であります。しかし、世界の情勢からみて、自由貿易経済が現在の段階で一番優れた方法であるこ

にするかという、地域全体の考え方にならなければなりません。

また、兼業農家と專業農家の結びつきを強くして、地域の農業基盤、作業の受委託、栽培方法の研究などをどの様な方向にもつていくのが最良なのか、みんなで話し合わなければなりません。

ただ、ここで考えなければならぬことは、水田には水路や農道があります。この水路、農道は、そこで生活する人々の生活水路であり、生活

組合員の和を大切に



西倉青果物出荷組合
組合長 関 隆一さん

道路でもあるということです。農業は、食料を生産するとともに、人間が暮らす場所を同時につくってきました。ものをつくることと一緒に、人間の暮す場所をつくってきたのが農業であり、ここが他の産業と違うところであると思います。農業は、山や川などの自然を活かして田畠をつくり、むらをつくってきました。自然の力を活用するものが

農業であり、それが住み良い環境づくりになつてゐる。農業が発展することは、人間の暮らしの場所が良くなることもあります。

誰も弱音をはかず早朝から連日がんばっている事を考えると、何が力になつてゐるかを思う。そこには、お互ひ言はず語らずの中に長年の仲間意識があり、言葉に出来ない強い力で結ばれていると信じる。よい時は共に喜び、悪い天候の不作や価格の安い時はまた来年があるぞ……と、お互いが心にむちうつてがんばる。すべて仲間うつてのこと

平成 二年は末年です
羊は、「おとなしい」「柔順」「群れになる」などのイメージがありますが、何よりもわたしたちが実感できるのは、ウールのセーターや皮製品の肌ざわりの温かさです。

士が好きなので、日本の気候に合わなかつたのでしよう。あまり繁殖しなかつたようです。そのため、歐米のように謹が多くないのだろうといわれています。

A black and white photograph of Kenichiro Nakanishi, a man wearing a light-colored baseball cap and a dark jacket. He is looking directly at the camera with a slight smile. In the background, there is a window showing some outdoor elements.

又、昨年は県、そして町からも栄ある表彰をしていただき、組合員一同最高の年であります。改めて御礼申し上げます。それにも増して十年來の工事でした地区の基盤整備も竣工し、小さな畠、曲りくねつた境界、そして道路も立派に整備され、灌水設備まで出来上がり、作業も数倍楽になり……過ぎし日が夢の様で有難い心持いっぱいです

が、立派に整備された畑、そして小さな産地ですが、こわからも其の筋の御指導を仰ぎながら、組合員の和と技術でも学び、川口スイカの名にはじない良いものを栽培していきたいと念願しています。

日本
わる謡があまぐ
多くありません。
すぐに思いつくるのは
は「羊の皮を着た狼」「羊羹
狗肉」くらいなものです。
曲がりくねった山道を「羊腸」と表現しますが、こち
はちよつと古臭い感じが
ますね。

では、なぜ羊に関する記
が少ないのでしょう。西暦
五九年、推古天皇の時や
に、百濟から一頭の羊が贈
られたと、日本書紀に記さ
れています。

しかし、羊は乾燥した同

らいに過ぎません。最近では全国各地で観光牧場などの整備が進み、子供たちが羊を見る機会は増えました。

羊毛は、天然繊維の人気上昇で、日本での需要が増えています。外国産が中心で、オーストラリアやニュージーランドなどから輸入しています

さて、「一年の計は元旦にあり」といいます。今年の目標を決め、『迷える羊』にならないよう、スタートを切りたいものです。

新年の抱負

を打ち、大地を歩く。運動不足とストレス解消に最適である。強引なむさぼり、欲張りは結果として失敗をもたらす。控えること、譲ることの確かさを教わる事がしばしばである。

とは確かです。そんな中で、自主流通米の価格に市場原理を導入した入札取引が東京、大阪でスタートしたことは、私たち魚沼の大作業農家にとって、大変重大的な出来事でした。

ゴルフは私の畏友である。このどでかい、二つとない贈り物を与えて下さった町に、深甚な感謝をしています。

落札価格で新潟コシヒカリは六十kg当たり、二万四千八百三十七円で最高値でした。

学童の交流写真展

自分たちで撮った 写真を交換

泉水小学校の児童が柏江の児童と写真で交流しようと、自分たちで撮った写真を交換して、その交流写真展が柏江市と泉州小で開かれています。

＝泉州小と柏江児童＝



▲好評の「児童交換ふるさと写真展」

この写真展は、学童のカメラのレンズを通し、「遠くへだてた学童が地元を見直し、生活、風俗、友情を写真で理解しよう」と、双方の教育委員

会で協議して企画され、このが一年前からこれに取り組み四季の美しい自然や行事、農作業などの撮影を続け、その中から五十四点を選んで柏江に送り、柏江では第一、第三第五、第七小学校の三、四年生が担当、七十四点が送られました。

田舎の自然や

都会の風景が いっぱい

柏江の写真は団地、マンション、電車、学校など大都市のベッドタウンの姿ばかり、川口の方は雪景色、秋の刈り入れ、お祭りなど自然や風物が多く二つの町の違いがよく表れており、柏江市では「児童交換ふるさと写真展」と名付けて市役所や学校で好評をはくしているようです。

泉州小での双方の写真と一緒にしたこの写真展は、児童に人気があり、町内各学校を巡回する予定になっています。

泉州小では六年生の希望者が一年前からこれに取り組み四季の美しい自然や行事、農作業などの撮影を続け、その中から五十四点を選んで柏江に送り、柏江では第一、第三第五、第七小学校の三、四年生が担当、七十四点が送られました。

泉州小では六年生の希望者が一年前からこれに取り組み四季の美しい自然や行事、農作業などの撮影を続け、その中から五十四点を選んで柏江に送り、柏江では第一、第三第五、第七小学校の三、四年生が担当、七十四点が送られました。

泉州小では六年生の希望者が一年前からこれに取り組み四季の美しい自然や行事、農作業などの撮影を続け、その中から五十四点を選んで柏江に送り、柏江では第一、第三第五、第七小学校の三、四年生が担当、七十四点が送られました。

一年前から準備

中越美術展 特選に七人が入賞!!

中越美術研究会主催の中越教育美術展に、当町から絵画の部で7人の児童の作品が特選に入賞しました。

この美術展は、中越を中心に県内各地から3万8千点も応募があり、27回の歴史をもつ程度の高い美術展です。

◆特選入賞者

一年 佐藤浩次(田麦山小)
三年 石坂真也(泉州小)
五年 浅間敏一(川口小)
六年 小宮山晴奈(川口小)

五年 佐藤美幸(川口小)
星野和恵(川口小)
六年 阿部智也(川口小)

◆ジュニア展奨励賞

一年 山田ゆかり(川口小)	二年 岡村浩史(川口小)
五年 江畠かおり(泉州小)	六年 須田澄美恵(川口小)
六年 上村公子(川口小)	渡辺真理(川口小)

県ジュニア展では 奨励賞に七人

第21回の新潟県ジュニア美術展の絵画部門に、7人が奨励賞となりました。

ジュニア展は出品制限や入賞割合がきびしく、また水準も高くてジュニアの県展といわれてあり、賞は特賞、優秀賞、奨励賞の三段階。



▶オカリナ・ミニコンサート



白柏さんが(新潟市)
自作のオカリナを
プレゼント!!

木沢焼でオカリナ作りにがんばる木沢小学校の児童、これは八月に広報かわぐちでお知らせしたところですが、実際に挑戦した児童にとっては苦労が多く、色や形はできても音階を正しく作るところが

木沢小児童
—木沢小児童—
むずかしくて、楽器づくりは児童には無理であったようです。

これをみかねて、指導に当ってくれた新潟市の白柏さんが、自作のオカリナを児童全員にプレゼントしてくれました。児童たちは一生懸命に練習をして校舎内のあちこちからオカリナの音が流れ、全員が吹けるふうになつて文化祭や芸能発表会での演奏にこぎつけました。

心をこめて

皆さんで演奏

児童たちは、このよろこびをオカリナおじさんに恩返ししようと相談、この程オカリ



▲熱唱する「コーラスかわぐち」のメンバー

美しいハーモニー♪♪♪

北魚沼地区の婦人コーラスグループが、このほど堀之内町公民館でコーラスの夕べを開いて日ごろの成果を披露し合い、当町からも参加して親善を深めました。

郡内の婦人コーラスは五町村に七グループあり、独自の活動を続けています。川口のグループ「コーラスかわぐち」は三年前に結成、会員十六人で毎週一回集つて練習しており、この日は「風がはこぶもの」と「夢路より」の二曲を熱唱、第二部では参加グループと聴衆が一緒になつて、小学校唱歌などを歌つて交流していました。



町民バレー・ボーリ大会

一位 川口中バレー部	二位 東小千谷
三位 中山クラブ	スポーツ愛好会

町民バレー・ボーリ大会

一位 川口中バレー部	二位 東小千谷
三位 中山クラブ	スポーツ愛好会



町民バレー・ボーリ大会

一位 川口中バレー部	二位 東小千谷
三位 中山クラブ	スポーツ愛好会

みんなのコトナリ

広報かわぐち 3.1.1 (1)

和南津の発明おじさん

メ縄作りに便利な道具を



喜多村喜作さん

毎年メ縄を作つて

神社に奉納

発明じいさんこと、その人は喜多村喜作さん(庄蔵)である。まずはめでたい神社のメ縄作りについて述べてみる。

毎年暮れの十二月十五日にになると、和南津老人クラブ寿会の有志が集まって、和南津神社のメ縄を作り、奉納するこ

とになっている……ここに喜多村じいさんが、大きくクローズアップされる……。

それは、十年位前までは縄をなつて、寄せて大きくする具合がうまくいかず、メ縄作りに多くの時間と苦労を要した。

こうした中で、喜多村じいさんの発明は、この苦労を一掃した。まず第一号機が考案され、皆んなで大喜び、でもやや太さが足りない。神社のメ縄を受ける場所にも制約があり、太すぎると納まらず、細いと貧弱に見えるなどの問題があつた。そして、年々改良が加えられ、現在メ縄は三号機によって、要求通りに、しかも短時間に完成するよう

になつた。

組合わせだけ

この機械は、三つのビニールパイプを台に固定しただけの簡単なもので、縄をパイプの三つの口からねじりながら入れ、反対側では、三つの口から出てくる縄をねじりながら引っぱるだけで、長さも要求通りに、あとはケバを取つて、きりさげをつけて完成といふ。

いよいよ組み合わせし、動かないう便利な機械……三つのパイプを組み合わせ、動かないうようにしたところが、A級求通りに、あとはケバを取つて、きりさげをつけて完成といふ。

このメ縄に使う藁の色を良くするために、六月頃から道芝を、また仕事をはじめる前に、パイプに入れる藁を必要数だけ分けて用意し、きりさげも作つて、毎年十二月十五日を待つててくれる。この発明と準備についての一つひとつが、やはり喜多村じいさんのアイディアと努力によるものである。こうして、神社のメ縄や集落センターのメ縄、神待つててくれる。この発明と準備についての一つひとつが、やはり喜多村じいさんのアイディアと努力によるものである。こうして、神社のメ縄や集落センターのメ縄、神

の発明である。おそらく町内に一つしかないのではないでしょうか。

そして、喜多村じいさんは

この他にもいろいろな工夫をしている。ミニミニぞうりやミニ雪帽子、ミニわらじ、ミニすっぺ、ミニうまがけ、ミニ背なこうじ等々いくらもある。むかし職人であつたじいさん、新しい工夫を生活の全

年にこらしている。今年は八十八歳の祝をするとか。益々元気である。

工夫がいつぱい



▲立派なメ縄が出来上がり
「和南津老人クラブ寿会」の皆さん



▲三つのビニールパイプを台に固定しただけの簡単なもの。この発明によりメ縄が上手に仕上がる。

田麦山小でウエルカム集会

カリツシュさん(ブラジル)
デビーさん(アメリカ)を招き

十一月十九日、国際大学から二人のお客様を迎えて、今年第二回目のウェルカム集会が開かれました。

お客様は、訪問二回目のブラジルのカリツシュさん、アメリカのデビーさんです。



はじめて、お母さんやおばあさんからも参加してもらつて楽しい会になりました。また、回を重ねて來たので、子供達もすぐ打ち解け、楽しい国際交流の一日を過しました。

はるかに、とても上手な日本語で自己紹介をされてびっくりしました。

子どもたちも、教えていた

だいたランバダダンスには積極的に参加し、かわるがわるお客様をパートナーにおどつていました。

いろんな人達とのふれ合い、

体验で、心豊かな人間に成長してもらいたいと思いました。

そして、そんな子どもたちを見ながら自分自身も色々な事に興味をもち、子どもたちに続いて行きたいと思います。

参加して……

渡辺 昭子さん



いつも子供の話を聞いて頭の中でお客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

お客様がいらしたので、ぼくはドキドキしました。アメリカのデビーさんとブラジルのカリツシュさんが、日本語でおしゃべりをしていたのですごいなあと思いました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました。

四年 森山弘位智



いつも子供の話を聞いて

お客様の顔も様子も想像していただけだつたけれど、「お母さん、絶対に来てね」と言わせ行つてみました

